

宇ノ気中学校だより

10月号



さわやか

令和5年10月2日

校長 本山久美子

担当 石垣 孝明



「好きこそものの上手なれ！」

かほく市立宇ノ気中学校長 本山 久美子

さわやかな秋空の下、9月29日に運動会が開催されました。早朝よりお越し頂いた保護者や地域の皆さま、そして来賓の皆さま方から温かい励ましや声援を頂き、生徒にとって大きな力となりました。心より感謝申し上げます。

今年度は、学級数の関係でブロック分けや得点方法などで苦勞をしている様子が見られましたが、生徒会執行部そして各団の応援団長や副団長を中心に、素晴らしいまとまりを見せてくれました。3年生のリーダーシップにより各学年が関わり合いながら主体的に練習や準備に取り組むことは大変意義深い活動であり、生徒一人一人の頑張りに私たちは多くの感動そして元気をもらいました。



開会式の各団長による選手宣誓

また、9月16日・17日と河北郡市新人大会が各会場で行われました。男女剣道部、男子バレーボール部の優勝そして陸上競技部は3種目で優勝を飾ってくれました。思ったように結果が出せなかったチームもありましたが、最後まであきらめずに頑張る姿をたくさん見ることができたことが、何より嬉しいことです。



河北台中との合同チーム

応援を通して感じたことは、「自分の選んだ競技をもっともっと好きになってほしい」ということです。人は、興味を持たないことにはなかなか努力ができませんが、好きなことは続けることができ、上手になりたいと追及しようとしています。ぜひ、春の大会に向けて、自分の競技をもっと好きになって、力をつけてほしいと願っています。

そして、この大会から本校野球部は、河北台中との合同チームとして公式戦に出場しました。メンバーは、本校生徒が6名、河北台中生徒が3名であり、日程調整や練習内容等、合同チームである苦勞が多くありますが、野球ができる！ことが一番だと思います。公式戦の勝利を目指して頑張ってもらいたいと思います。

■ ■ ■ 前期生徒会の皆さん、お疲れ様でした ■ ■ ■

本日、後期生徒会へバトンが渡されました。前期生徒会の皆さんは、コロナ感染症による「まん延防止等重点措置」が解除され、これまで制限されていた生徒会活動を新たな形として自分達で考え・工夫して進めてくれました。そして先日行われました運動会を大成功に導いてくれました。

後期生徒会の皆さんには、「柔軟な発想」で物事を捉え、失敗することを恐れずに新しいことに挑戦し、後期の宇ノ気中をしっかりと牽引してください。そんな皆さんのことを私たち教職員は、精一杯応援したいと思います。

【前期生徒会役員の皆さん】

会長：鮎田 樹音	副会長：田中 大翔	副会長：竹内 美結	書記：江藤 佑真	書記：新宅 優菜
補佐：紺谷 到良	補佐：野村 梨央	生活：藤森結衣奈	保健：河村 和也	環境：山下 菜月
図書：本田 活路	広報：森澤 栄茉	JRC：沢野 実尋	給食：金田 紀香	

○ 10月の生活目標

「自分の役割を自覚し、宇中学生としての質を高めよう！」

いよいよ後期が始まり、生徒会役員や委員会、また学級の係や清掃場所も新しい体制でスタートします。それぞれ新しい役割を自覚し、責任を持って取り組んでもらいたいと思います。

質を高めるには個の成長が大事
一人一人の成長が宇ノ気中学校全体の質の向上につながります。特に授業や部活動、学校祭での準備など自分の役割をしっかりと果たすことが大事です。授業においては、「授業を積極的に受ける」や「自分から積極的に表現する」「仲間の発表を最後まで聞く」などがあります。その場での役割をしっかりと取り組んでいきましょう！

黙働清掃を通してつきたい力
宇ノ気中学校では、清掃に力を入れており、黙働清掃を実施しています。無言で黙々と自分の掃除をすることが黙働清掃です。最近、いろいろなところで施設への感謝の気持ちを忘れてきているように感じます。黙働清掃を通して、感謝の気持ちを今一度深めていきたいです。

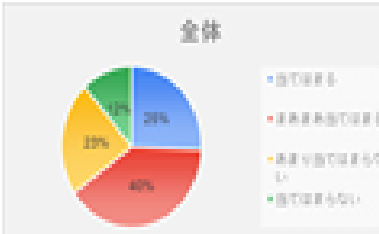
○ 10月の学習目標 「隙間時間を使い、学習の量と質を確保しよう」

2学期中間テストが10月19日（木）に行われます。先日の運動会や学校祭の準備もあり、忙しい時期でのテストとなります。どの学年にとっても「時間の使い方」が非常に大切です。今月は次の2点について考え、学習時間を確保しましょう。

①ベル学の徹底
授業開始3分前に行っているベル学を有効に活用できているでしょうか。年間を通してきっちりベル学を継続した場合、右に示すように、72時間も学習時間を確保できることになります。小さな積み重ねは大きな結果につながります。

3分×6時限＝18分
18分×1週間（5日）＝90分
90分×4週間（1ヶ月）＝360分
360分×12ヶ月＝**4320分**
72時間

②メディアコントロール
家庭でのメディア時間についてアンケートをとりました。1日1時間よりも長く、あるいは22時以降に使用している人も少なくないようです。言わずもがな、メディア時間を管理しなければ、家庭学習の時間は確保できません。計画的な学習をするために、時間を決めて使用しましょう。



優勝 赤団 準優勝 緑団		赤団	青団	黄団	緑団
	1年		3組	1組	2組
	2年	3組	1組		2組
	3年	1組	2組	3組	4組

種目	1位	2位
カラー玉入れ	赤団	黄団
大玉運び	赤団	緑団
台風の目	赤団	緑団
綱引き		
バラエティリレー〈3年学年種目〉	緑団	赤団
団対抗リレー	緑団	青団

応援合戦最優秀賞	赤団	団旗最優秀賞	赤団
----------	----	--------	----